

基準 10 教育情報等の公表

(1) 観点ごとの分析

観点 10-1-①： 大学の目的（学士課程であれば学部、学科又は課程等ごと、大学院課程であれば研究科又は専攻等ごとを含む。）が、適切に公表されるとともに、構成員（教職員及び学生）に周知されているか。

【観点到係る状況】

大学の目的については、ホームページ（資料 10-1-①-1）及び概要（資料 10-1-①-2）で公表している。また、学部、研究科の目的についても、各学部・研究科のホームページや刊行物等に公表し、広く周知を行っている（資料 10-1-①-3）。

構成員に対しては、学生には、学生便覧の配付及び新入生オリエンテーションにおいて、教職員には、新任教員研修及びその他各種研修の機会に周知を行っている（前掲：別添資料 8-2-1-4）。

資料 10-1-①-1 東北大学ホームページ <http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/>

資料 10-1-①-2 東北大学概要 <http://www.tohoku.ac.jp/japanese/disclosure/media/01/media0102/>

資料 10-1-①-3 学部・研究科の目的のホームページへの掲載例（理学部・理学研究科 HP）
<http://www.sci.tohoku.ac.jp/about/outline.html>

【分析結果とその根拠理由】

ホームページ及び各種刊行物において大学の目的を公表・周知し、構成員には新入生オリエンテーション及び各種研修等の機会においても周知を行っている。以上により、大学の目的が適切に公表され、構成員に周知されていると判断する。

観点 10-1-②： 入学者受入方針、教育課程の編成・実施方針及び学位授与方針が適切に公表、周知されているか。

【観点到係る状況】

各学部の具体的な入学者受け入れ方針を含む大学の入学者受け入れ方針については、毎年 7 月に公表する入学者選抜要項及びホームページに記載するとともに、高校、本校志願者、文部科学省、本学海外事務所、本学教員、事務局各課に配布して周知している。特に本校を志望する生徒に対しては、各種説明会（進学説明会・入試説明会）やオープンキャンパスなどを通して広く周知を図っている（資料 10-1-②-1）。また、各研究科の入学者受け入れ方針については、各研究科が研究科案内や募集要項等において公表しており、研究科説明会や、ウェブサイトへの掲載を通じて内外への周知を図っている（前掲：資料 4-1-①-2）。

教育課程の編成・実施方針及び学位授与方針については、学生便覧等により学内に周知するとともに、HP や学部・研究科案内の冊子等により広く学外にも公表している（資料 10-1-②-2）。

資料 10-1-②-1 入学者受け入れ方針の周知状況

東北大学進学説明会	入学者選抜要項を配付・説明（3会場計 1,055 名が参加）
東北大学入試説明会	入学者選抜要項を配付・説明（18 会場計 436 名が参加）
オープンキャンパス	入学者選抜要項を配付・説明（約 61,000 名が参加）
高校訪問	入学者選抜要項を配付・説明（48 校訪問）

大学調べ

資料 10-1-②-2 部局におけるカリキュラム・ポリシー及びディプロマ・ポリシーの公表状況

部 局		カリキュラム・ポリシー			ディプロマ・ポリシー		
		部局 HP	学生 便覧	その他	部局 HP	学生 便覧	その他
文学部・文学研究科	学士課程	○	○		○	○	
	修士課程		○			○	
教育学部・教育学研究科	博士課程前期2年の課程		○			○	
	博士課程後期3年の課程		○			○	
法学研究科	学士課程		○※1			○※1	
	博士課程前期2年の課程		○※1			○※1	
	博士課程後期3年の課程		○※1			○※1	
理学研究科	学士課程	○			○		
	博士課程前期2年の課程	○			○		
	博士課程後期3年の課程	○			○		
医学部・医学系研究科	学士課程（医学科）	○	○		○	○	
	学士課程（保健学科）	○	○		○	○	
	博士課程前期2年の課程及び修士課程	○	○		○	○	
	博士課程後期3年の課程及び医学履修課程	○	○		○	○	
歯学研究科	学士課程	○		パンフレット	○		パンフレット
	修士課程	○		パンフレット	○		パンフレット
	博士課程	○		パンフレット	○		パンフレット
薬学研究科	学士課程	○			○		
工学研究科	学士課程	○	○		○	○	
	博士課程前期2年の課程	○	○		○	○	
	博士課程後期3年の課程	○	○		○	○	
農学研究科	学士課程		○				
	博士課程前期2年の課程		○				
	博士課程後期3年の課程		○				
情報科学研究科	博士課程前期2年の課程	○	○		○	○	
	博士課程後期3年の課程	○	○		○	○	
生命科学研究科	博士課程前期2年の課程	○			○		
	博士課程後期3年の課程	○			○		
環境科学研究科	博士課程前期2年の課程	○	△※2		○	△※2	
	博士課程後期3年の課程	○	△※2		○	△※2	
医工学研究科	博士課程前期2年の課程		○			○	
	博士課程後期3年の課程		○			○	
教育情報学研究部・教育部	博士課程前期2年の課程		○			○	
	博士課程後期3年の課程		○			○	
法科大学院	（専門職大学院）		○			○	
公共政策大学院	（専門職大学院）		○			○	

※1：学生便覧はホームページでも公開している。

※2：27 年度学生便覧にそれぞれ掲載予定。26 年度便覧には「教育目標」として掲載されている。

大学調べ

【分析結果とその根拠理由】

入学者選抜方針、教育課程の編成・実施方針、学位授与方針のそれぞれは、入学者選抜要項や各学部・研究科等の案内、学生便覧、ホームページ等において学内外に公表され、説明会やオープンキャンパス等において周知されている。

これらのことから、東北大学の入学者受入方針、教育課程の編成・実施方針及び学位授与方針が適切に公表、周知されていると判断する。

観点 10-1-③： 教育研究活動等についての情報（学校教育法施行規則第 172 条の 2 に規定される事項を含む。）が公表されているか。

【観点に係る状況】

学校教育法施行規則第 172 条の 2 に示されている教育情報、自己点検・評価の結果、及び財務諸表等の教育研究活動等の情報については、ホームページで公表している（資料 10-1-③-1、前掲：資料 9-3-②-2、前掲：資料 9-1-⑥-1）。その他、各種刊行物（概要、概要ダイジェスト版、大学案内、アニュアルレビュー、まなびの杜、復興アクション等）において教育研究活動等の情報を公表している（資料 10-1-③-2、資料 10-1-③-3）。また、英語版の大学ホームページの作成、英語版の大学概要及びアニュアルレビューの作成及び大学紹介リーフレットを多言語（英語、中国語、韓国語、仏語、独語、露語）で作成したほか、部局ホームページを英語以外に中国語や韓国語、モンゴル語、ロシア語で作成する部局もあり、外国関係機関等に対する国際的広報活動に活用している（資料 10-1-③-4、5、6、7）。

さらに、サイエンスカフェ、リベラルアーツサロン等のイベントの開催、同窓会組織である東北大学萩友会との共催によるホームカミングデーや各地区での交流会を通して、最先端の研究成果等について広く社会に情報提供を行っている（資料 10-1-③-8、9）。また、マスメディアとも積極的に連携し、「減災ポケット YU I」の小学生への配付等、研究成果の社会還元と情報発信を行っている。

資料 10-1-③-1 教育情報の公表 http://www.tohoku.ac.jp/japanese/education_info/

資料 10-1-③-2 各種刊行物 <http://www.tohoku.ac.jp/japanese/disclosure/media/>

資料 10-1-③-3 復興アクション <http://www.idrrr.tohoku.ac.jp/about/book/>

資料 10-1-③-4 英語版大学ホームページ <http://www.tohoku.ac.jp/english/>

資料 10-1-③-5 東北大学概要及びリーフレット（他言語版）

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/disclosure/media/01/media0102/>

資料 10-1-③-6 アニュアルレビュー（英語版）

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/koho/pub/annual_review/2013/eng/

資料 10-1-③-7 英語以外の外国語のホームページを作成している部局

部局名	対応言語	HP URL
教育学研究科・教育学部	中国語、 韓国語、 モンゴル語	http://www.sed.tohoku.ac.jp/~s-chinese/ http://www.sed.tohoku.ac.jp/~korean/ http://www.sed.tohoku.ac.jp/~mongolian/
歯学研究科・歯学部	中国語	http://www.dent.tohoku.ac.jp/chinese/index.html
国際文化研究科	中国語、 韓国語、 モンゴル語	http://www.intcul.tohoku.ac.jp/chinese/ http://www.intcul.tohoku.ac.jp/korean/ http://www.intcul.tohoku.ac.jp/mongolian/
東北アジア研究センター	ロシア語	http://www.cneas.tohoku.ac.jp/e_data/asia_r/index_r.html

大学調べ

資料 10-1-③-8 サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン <http://cafe.tohoku.ac.jp/>

資料 10-1-③-9 東北大学萩友会 HP <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/alumni/index.html>

【分析結果とその根拠理由】

教育研究活動等についての情報は、ホームページ及び各種刊行物等により公表されている。また、国際的広報活動に対応した情報提供や各種イベントの開催により教育研究活動等の情報を広く社会に提供している。

以上により、教育研究活動等の情報を適正に公表していると判断する。

(2) 優れた点及び改善を要する点

【優れた点】

- ・本学の教育及び研究活動に関する情報は、ホームページ及び各種刊行物だけでなく、各種イベント等において広く公表・提供されている。
- ・ホームページ、大学概要、アニュアルレビュー、大学紹介リーフレットの英語版を作成するとともに、部局によっては英語版に加えて中国語版・韓国語版・モンゴル語・ロシア語版等のホームページを公表し、多言語に配慮した教育研究活動の情報の公表が広く行われている。

【改善を要する点】

該当なし